

長崎県地域医療再生臨時特例基金事業

あじさい塾☆NAGASAKI

平成 24 年度～平成 27 年度 活動報告

I. 研修受け入れ状況

■長崎版；新人看護職員研修プログラムの作成及び公開（研修費の支援として研修参加費を全て無料とした。）

- 1) 長崎県内 146 病院に対し、希望する新人対象研修について、平成 24 年度にアンケート調査を実施。（図 1）
- 2) 1) を基に「長崎版；新人看護職員研修プログラム」として共通プログラムを作成。（添付資料①参照）
- 3) 平成 25 年度から県下医療施設へ公開した。（添付資料②参照）

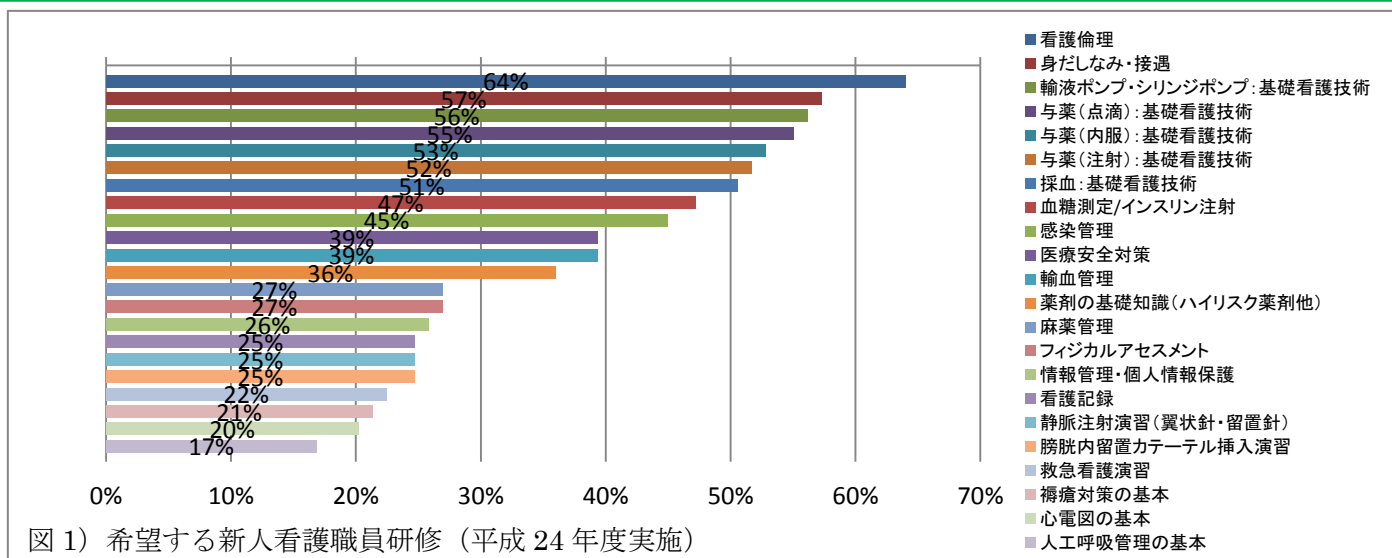


図 1) 希望する新人看護職員研修（平成 24 年度実施）

《平成 25 年度実績》

長崎版：新人看護職員研修プログラムの 23 研修を公開。

参加人数のべ 121 人（長崎大学病院開催 97 人、佐世保市立総合病院開催 24 人）だった。

《平成 26 年度実績》

長崎版：新人看護職員研修プログラムのうち 25 研修（特別追加研修 2 研修含む）を公開。

参加人数のべ 135 人（長崎大学病院：129 人、佐世保市立総合病院：6 人）だった。

《平成 27 年度実績》

長崎版：新人看護職員研修プログラムのうち 24 研修（特別追加研修 1 研修含む）を公開。

参加人数のべ 182 人（長崎大学病院：160 人、長崎医療センター：2 人、佐世保市立総合病院：20 人）だった。

《まとめ》施設によっては時間的余裕や指導者の問題、シミュレーター等の物品の面など、各々の病院だけでは補えない部分もある。そういったニーズに応え、長崎県全体の新人看護師のレベルアップを図る為、「長崎版；新人看護職員研修プログラム」を作成。県内病院へ公開研修を行った。実践を交えた研修も多く、受講生からは「具体的で大変分かり易かった」「より学びが深まった」などの意見を多く頂き、現場でも活かせる研修内容となった。他病院の新人看護師と共に受講することで、よい刺激となり、モチベーションアップにもつながったと思われる。また、当初のプログラム内容に加え、要望の多かった研修については「特別追加研修」として開催。施設によっては新採用者に「長崎版；新人看護職員研修プログラム」の受講を必須としているところもあり、年々認知度・受講者数ともに増加している。

■キャリアアップ研修の公開（研修費の支援として研修参加費を全て無料とした。）

- 1) 長崎県内 146 病院に対し、中堅以上の看護師向けに希望する研修について、平成 24 年度にアンケート調査を実施。（図 2）
- 2) 平成 25 年度よりキャリアアップ研修として、県下医療施設へ公開した。（添付資料③参照）

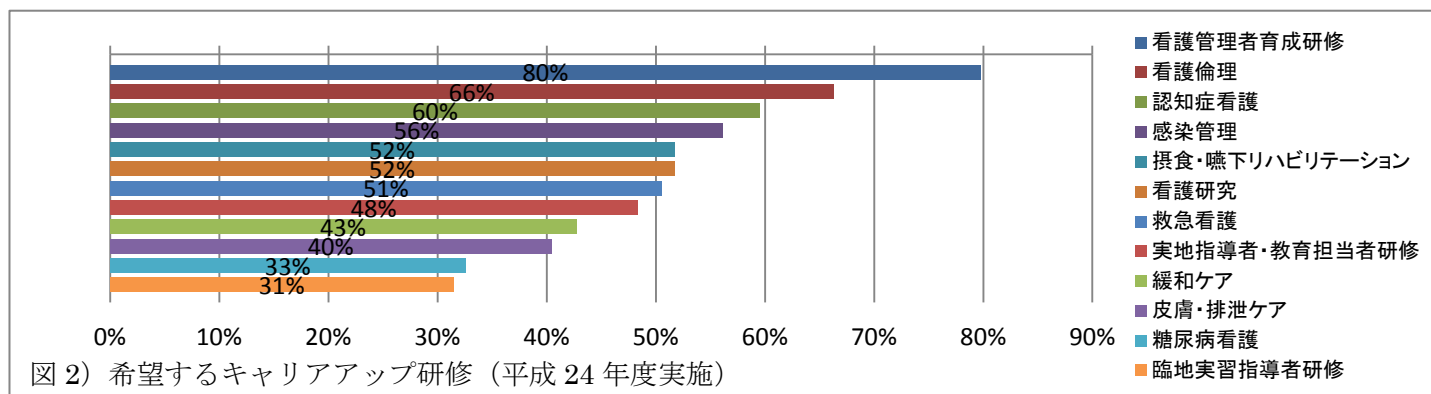


図 2) 希望するキャリアアップ研修（平成 24 年度実施）

《平成 25 年度実績》

公開した研修数は 93 研修（長崎大学病院：75 研修、長崎医療センター：18 研修）。
参加人数のべ 1555 人（長崎大学病院：1514 人、長崎医療センター：41 人）だった。

《平成 26 年度実績》

公開した研修数は 80 研修（長崎大学病院：59 研修、長崎医療センター：20 研修、）。
参加人数のべ 1431 人（長崎大学病院：1404 人、長崎医療センター：27 人）だった。

《平成 27 年度実績》

公開した研修数は 96 研修（長崎大学病院：58 研修、佐世保市立総合病院：18 研修、長崎医療センター：20 研修）。
参加人数のべ 1993 人（長崎大学病院：1459 人、長崎医療センター：43 人、佐世保市立総合病院：491 人）だった。

《まとめ》シリーズ研修から単発で受講可能なものまで、様々な研修の企画、運営を行った。専門看護師・認定看護師による専門性の高い研修のほか、指導者向け研修、管理者向け研修など多岐にわたり開催。毎回、高い満足度・理解度を得た。年々受講者数が増え、「あじさい塾☆NAGASAKI 主催キャリアアップ研修」として、認知度はかなり高く、定員を大きく超える研修も多かった。研修内容は最新の情報で、すぐに現場で実践可能なものとなっており、受講者からは「質の高い研修を無料で受講でき大変助かる」「これから更に活用していきたい」「継続してほしい」といった声を多く頂き、長崎県内全体の看護の質向上に貢献することができた。

■離島や地域病院への出張研修の開催（研修費の支援として研修参加費を全て無料とした。）

- ▶交通費、研修費、研修受講に係る時間等により、研修に行きたくても行けないというアンケート意見を踏まえ、研修会を企画。
- ▶壱岐、対馬、五島等の離島を含む長崎県全体の看護力向上を目的とし、3 病院で各管轄地区を分担し、専門看護師、認定看護師等のスペシャリストによる出張研修を開催した。（添付資料④参照）

《平成 25 年度実績》

開催した出張研修数は 22 研修（長崎大学病院：2 研修、長崎医療センター：9 研修、佐世保市立総合病院：11 研修）。参加人数のべ 771 人（長崎大学病院：113 人、長崎医療センター：390 人、佐世保市立総合病院：268 人）だった。

《平成 26 年度実績》

開催した出張研修数は 14 研修（長崎大学病院：3 研修、長崎医療センター：7 研修、佐世保市立総合病院：4 研修）。参加人数のべ 552 人（長崎大学病院：114 人、長崎医療センター：340 人、佐世保市立総合病院：98 人）だった。

《平成 27 年度実績》

開催した出張研修数は 12 研修（長崎大学病院：3 研修、長崎医療センター：9 研修）。
参加人数のべ 548 人（長崎大学病院：174 人、長崎医療センター：374 人）だった。
（佐世保市立総合病院はキャリアアップ研修の一環として開催。）

《まとめ》時間・費用面等で、研修会への参加が限られる離島や遠方地域にとって、専門性の高い講義を受けられる機会となり、毎回好評を得た。内容は講義だけでなく、演習やグループワークを交えるなど多岐にわたり、実際に起こり得る症例から普段あまり出会わない症例などについても幅広く学べ、個人病院や訪問看護ステーションからの参加も年々増加し、看護師のスキルアップに貢献することができた。

■高校出張授業（平成 26 年度からの取り組み）

- ▶講義の経験を通して看護師のスキルアップを図ること及び将来看護師を目指す学生の増加を目的として、長崎県下の高校に対し看護の魅力を伝える出張授業を行った。（表 1、添付資料⑤）

表 1) ●平成 26 年度高校出張授業開催状況

	授業数	学校数	参加者数(のべ)
長崎大学病院	3	2 校	954
長崎医療センター	5	4 校	865
佐世保市立総合病院	1	1 校	33
合計	9	7 校	1852

表 2) ●平成 27 年度高校出張授業開催状況

	授業数	学校数	参加者数(のべ)
長崎大学病院	2	2 校	443
長崎医療センター	0	0 校	0
佐世保市立総合病院	4	4 校	896
合計	6	6 校	1339

「まとめ」平成 26 年度より 3 病院合同企画として各管轄地域高校へ出向き、医療に関する出張授業を行った。生徒からは「医療職に興味湧いてきた」、「現役看護師の生の声を聴くことができ、将来の参考になった」「命の大切さについて改めて学ぶことができた」などの感想を頂き、学校からの反響も大きかった。また、講義を担当する看護師にとっても、発表の場を持つことで更なるスキルアップにつながるよい機会となった。

■講演会の開催

▶看護師のモチベーションアップ、スキルアップ、県外流出防止につなげるため、質の高い講演会を長崎県内でも聴講できるよう、様々な業種から著名な講師を招き、講演の企画、実施を行った。

(表 3、4、5、図 3、4、5)

表 3) ●平成 25 年度講演会開催状況

講演会名	講師名	開催日	参加者数(人)
夢をあきらめない	鎌田 實先生 (諏訪中央病院名誉院長)	平成 25 年 9 月 21 日(土)	308
ナース主義！看護師だからできる 生き方・考え方	宮子 あずさ先生 (作家、看護師)	平成 25 年 10 月 6 日(日)	292
震災から現在に至るまでの南相馬市立総合 病院の看護活動と今後の課題	高田 明美先生 (南相馬市立 総合病院 看護師)	平成 25 年 12 月 12 日(木)	120
指導に活かそう！ 看護のためのシミュレーション教育	阿部 幸恵先生 (琉球大学医学部附属病院 地域教育開発講座教授)	平成 26 年 1 月 26 日(日)	99
本気を引き出す！ほめ方叱り方	野津 博嗣先生 (AE メディカル代表取締役)	平成 26 年 2 月 15 日(土)	50
一生の仕事が見つかる！ディズニーの教え	大住 力先生 (公益社団法人難病の子ども とその家族へ夢を 代表)	平成 26 年 2 月 23 日(日)	130
		合計	999

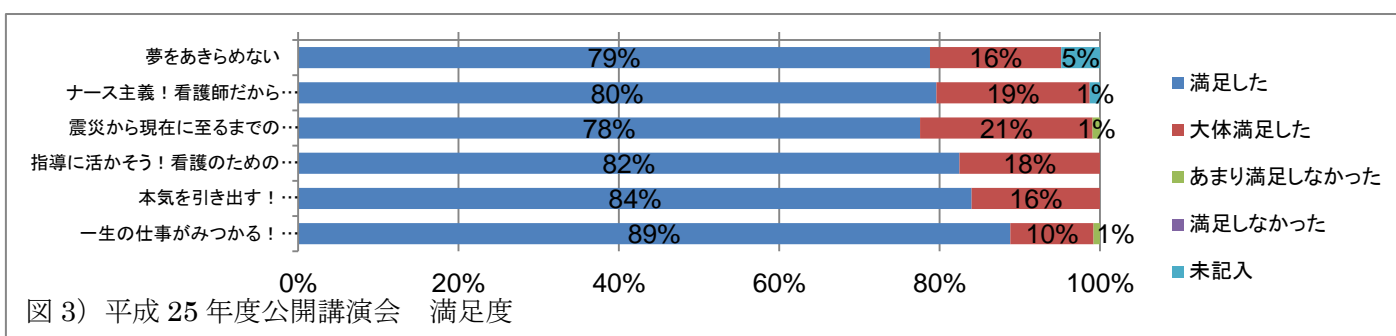


表 4) ●平成 26 年度講演会開催状況

講演会名	講師名	開催日	参加者数(人)
対自分力！ ～こころのセルフコントロール～	寺岡 征太郎先生 (東京医科 大学医学部看護学科 講師 精神看護専門看護師)	平成 26 年 10 月 10 日(金)	145
新看護必要度 評価とその記録	岩井 郁子先生 (アイアンド アイコンサルティング)	平成 26 年 10 月 24 日(金)	266
元お笑い芸人から学ぶ！最強の医療コミュ ニケーション “なんでやねん力”	中山 真先生 中原 誠先生 (株式会社 WMcommons)	平成 26 年 12 月 13 日(土)	123
		合計	534

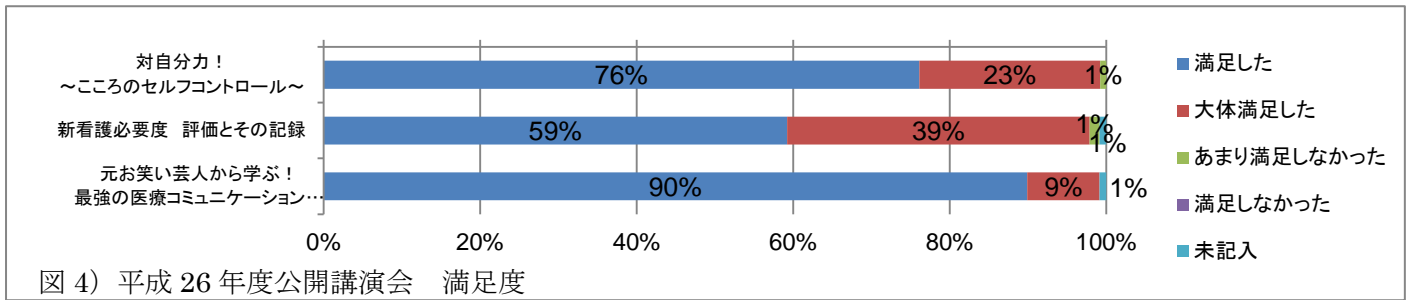
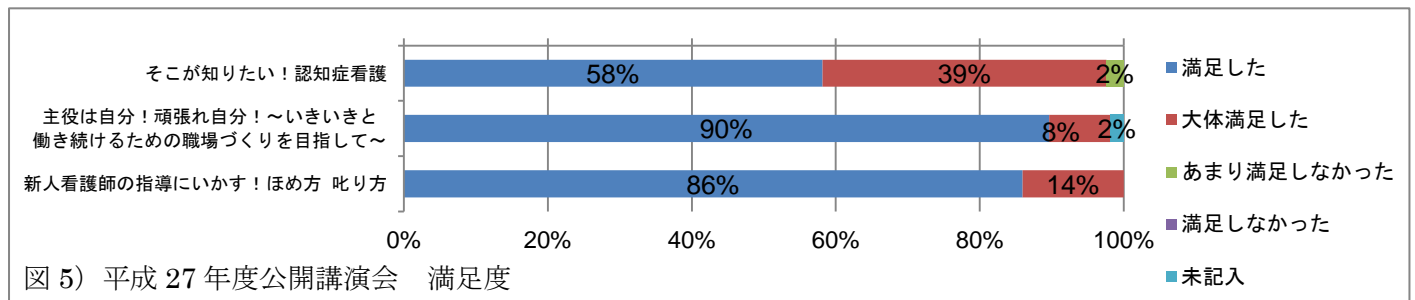


表 5) ●平成 27 年度講演会開催状況

講演会名	講師名	開催日	参加者数(人)
そこが知りたい！認知症看護	小渕 美樹子先生（長崎大学病院 認知症看護認定看護師）	平成 27 年 8 月 23 日(日)	227
主役は自分！頑張れ自分！～いきいきと働き続けるための職場づくりを目指して～	野中 時代先生（福島県いわき市ときわ会 統括グループ相談役）	平成 27 年 10 月 24 日(土)	112
新人看護師の指導にいかす！ほめ方 叱り方	野津 浩嗣先生（AE メディカル代表取締役）	平成 28 年 2 月 27 日(土)	137
合計			476



《まとめ》特に、平成 25 年度は 3 病院合同企画として、メディアや執筆活動でも活躍されている「鎌田實先生」、「宮子あずさ先生」をお招きし、大規模な講演会を開催した。著名な講師の講演を聴ける機会として、県内全土から多くの参加があった。その他にも、アンケート調査で希望の多かった、認知症看護やコミュニケーションスキル、指導者育成の為に講演会などを開催。どの講演も非常に満足度が高く、「看護師の魅力に改めて気づいた」「素晴らしい研修だった。長崎県内の看護師のスキル向上の為にこのような事業を続けて欲しい。」「無料で素晴らしい講演を受けることができ、ありがたかった」「現場でいかしたい」といった声を数多く頂き、看護師のスキルアップや、モチベーションアップへつなげることができた。

II. 看護師の県外流失防止及び離職防止に向けての活動

■長崎県 Nursing ガイドブックの作成

▶長崎県内の病床数 250 床以上の病院（20 病院）に協力を要請し、各病院の特色を掲載した情報誌「長崎県 Nursing ガイドブック」を作成。各病院の概要や処遇、教育体制などを分かり易く 1 冊にまとめ、長崎県内での就職を目指してもらえるよう、県内の看護学校や関係施設・団体に配布し、アピールを行った。



■「長崎で咲かせよう！輝く未来」ポスター作成

▶明るく目立つようにデザインし、“長崎で働く”をテーマにPRポスターを作成。県内146病院及び県内全看護系学校、九州管内の300床以上の病院、看護大学に配布し、広く広報活動を行った。



■専門看護師・認定看護師・エキスパートナース等による専門分野の研修会開催

▶都会に出向かずに、長崎県内でも質の高い講義・研修を受けることができ、キャリアアップが目標せることを広くアピールするため、ロールモデルとされている専門看護師、認定看護師、エキスパートナース等による専門性の高い研修会を開催した。

■離職防止の為の講演会の開催

▶職場環境や患者とのコミュニケーションなど、悩みを多く抱える看護師は少なくなく、離職原因の一つにもなっている。そこで様々な分野から講師を招き、メンタルヘルスやコミュニケーションスキルなど看護師の悩みに寄り添った講演会を開催した。どの講演会も大変好評で、感想では「看護師を辞めようと思っていたが、もう少し頑張ってみようという気持ちになった」「職場の悩みを抱えていたが気分が楽になった」など、改善につながる声を多く頂き、離職防止の歯止めにならなく貢献できたと思われる。

Ⅲ. 指導者育成の為のプログラムの作成

▶県下病院を対象に、希望する研修会についてアンケート調査を行ったところ、指導者育成の為の研修会を希望する声が多くあった。そこで、新人看護職員に対し臨床実践に関する実地指導及び評価を行う指導者の育成に向け、標準的に質の高い県下共通プログラムとして「長崎版；実地指導者育成プログラム」を作成した（添付資料⑥参照）。平成26年度に土台となるプログラムの目的・研修目標・内容等について議論を行い、平成27年度に3病院合同で2日間にわたり公開実施した。

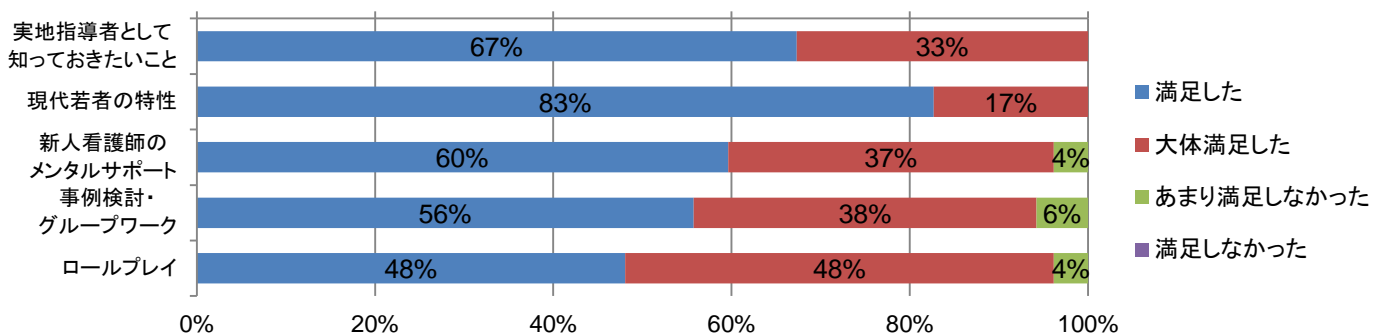


図6) 平成27年度長崎版：実地指導者育成プログラム 研修満足度（項目別）

《まとめ》募集開始から反響が大変よく、応募者数は当初予定していた定員を大きくこえ、受講制限をかけるに至った。講義・グループワーク・ロールプレイ・ディスカッションなど、様々な内容を企画し、アンケート結果でも満足度が高かった。受講者からは、「これから指導していく中でのヒントが得られた」「活用できる内容ばかりで、悩んでいたことが具体的に理解でき良かった」などの意見があり、この研修を通して指導における悩みや問題点の解決、知識の習得など、指導者育成に貢献することができたと思われる。

IV. 県事業に関するアンケート調査

▶各病院の現状や、事業に対するご意見、希望する研修会等を毎年調査し、よりニーズにあった事業活動を行うことを目的に、平成25年度より長崎県下の全病院に対し「県事業に関するアンケート調査」を実施した。

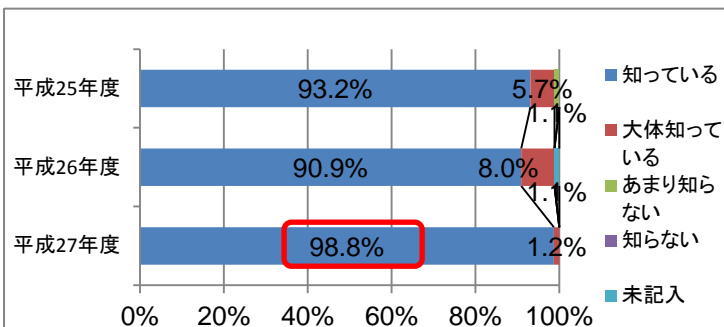


図7) あじさい塾☆NAGASAKI の認知度

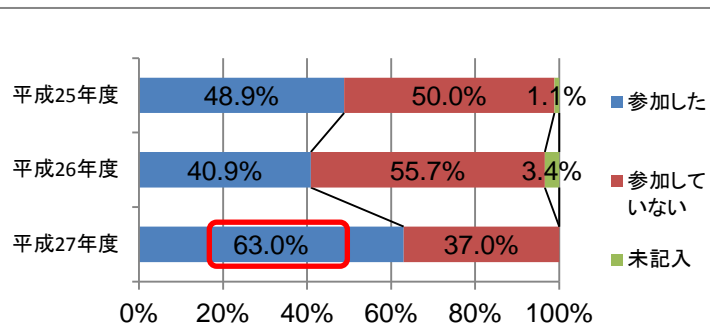


図8) キャリアアップ研修参加率

《まとめ》あじさい塾☆NAGASAKI に対する認知度の3年間の推移をみると、事業開始4年目となる平成27年度にはほぼ100%が「知っている」となっており、本事業の活動が広く周知されたことが分かる。また、キャリアアップ研修の参加率も、公開初年度である平成25年度の48.9%に比べると、平成27年度は63%と半数以上の病院が参加しており、多くの病院に活用頂くことができた。毎回研修受講者へ行ったアンケート調査では研修満足度・理解度共に高く、「実践にいかせる」「専門的な知識を得ることができた」「知識が深まった」といった声を多く頂き、これらの結果から、本事業の活動が県下看護師のスキルアップに貢献することができたことが分かる。

平成 27 年度 長崎版：新人看護職員研修プログラム

研修 No.	研修名	目的	内容
1	看護倫理の基礎知識	看護者に必要な倫理に関する基礎知識を理解する。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護倫理を理解するために必要な概念 2. 倫理的行動の4つの要素（倫理的感受性・倫理的推論・態度表明・実現） 3. 倫理的意思決定を行う時に必要な考え方 4. 日本看護協会「看護者の倫理綱領」
2	身だしなみ・ 接遇研修	社会人としての基本姿勢と態度を身につける。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護師の身だしなみ 2. 接遇とは 3. 基本的な挨拶、言葉遣いなどの対応
3	医療安全対策	安全に業務が遂行できるよう、安全管理に対する基本的な知識を学ぶ。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全管理体制 2. インシデント・アクシデントとは 3. インシデント事例 4. 5Right 5. 口頭指示
4	感染管理の 基礎知識、 基礎技術	感染対策の基本を学び、看護の実践に活用する。	<p><講義></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 感染症発生報告書 2. 標準予防策 3. 感染経路別予防策 4. 針刺し防止および針刺し時の対応 <p><演習></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 擦式アルコール手指消毒剤の擦り込み方法 2. 流水と石鹼による手指衛生法 3. 手袋の着脱法、サージカルマスクの着脱法、プラスチックエプロンの着脱法
5	フィジカルア セスメント (呼吸・循環)	呼吸・循環のフィジカルアセスメントの方法を学び、看護ケアの提供に活かす。	<ol style="list-style-type: none"> 1. フィジカルアセスメントとは 2. 呼吸器系、循環器系の解剖・生理 3. 呼吸器系のフィジカルアセスメントの実際 4. 循環器系のフィジカルアセスメントの実際
6	薬剤の基礎 知識	静脈注射を安全に実施するために薬剤の基礎知識を学ぶ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 注射薬の分類 2. 薬剤の保管と管理について 3. 注射薬の配合変化と回避 4. カリウム補給注射剤について 5. 急速静脈内注射が不可の注射薬
7	薬の管理につ いて	法的管理が義務付けられている医薬品について理解する	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法的管理が義務付けられている医薬品 麻薬・向精神薬・覚せい剤・毒薬・劇薬 特定生物由来製品 2. ハイリスク医薬品

研修 No.	研修名	目的	内容
8	情報管理・個人情報保護	個人情報保護とは何かを学び、情報倫理に基づく看護実践につなげる	1. 個人情報とは 2. 情報化の必要性 3. 個人情報保護の基本的考え方
9	看護記録	記録をなぜ書くのか、どのような記録を書けばよいのか、記録の基本的な考え方を学ぶ	1. 看護記録とは 2. 看護記録の目的・定義 3. 看護実践の過程と記録 4. 診療記録の開示と法的証拠能力
10	輸血管理	輸血療法とはどのような治療かを学び、安全な輸血療法の実施につなげる	1. 輸血の目的 2. 血液製剤の種類、用途、取り扱い 3. 輸血過誤と防止対策 4. 輸血副作用
11	麻薬管理	麻薬管理に対する感性を高め、麻薬事故を防げるように、麻薬の取り扱いと実際について学ぶ。	1. 麻薬の種類と作用・副作用 2. 麻薬の管理 3. 麻薬事故の対応について（紛失、破損、返却忘れなど）
12	基礎看護技術演習	安全な看護実践を実施するために、起こりうるリスクを踏まえながら、基礎看護技術を身につけることができる。	1. 輸液ポンプの講義・演習 2. ミキシングの演習 3. 与薬管理の演習 4. 筋肉注射の演習（シミュレーター使用） 5. シリンジポンプの講義・演習 6. プライミングの演習
13	基礎看護技術演習 注射 採血 喀痰吸引	安全な看護実践を実施するために、起こりうるリスクを踏まえながら、基礎看護技術を身につけることができる。	1. 採血 2. 皮下・筋肉・静脈注射（留置針）（シミュレーター使用） 3. プライミング 4. 喀痰吸引（シミュレーター使用）
14	輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱い	輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱いの実際を学ぶ	1. 輸液ポンプの講義 2. 輸液ポンプとシリンジポンプの違い 3. 基本操作のデモンストレーション 4. 警報・アラームの意味や解除方法 5. 演習
15	静脈注射（翼状針）演習	演習によって静脈注射（翼状針）を安全に実施するための知識・技術の習得を目指す。	シミュレーターを用いた静脈注射（翼状針）手技の演習
16	静脈注射（留置針）演習	演習によって静脈注射（留置針）を安全に実施するための知識・技術の習得を目指す。	シミュレーターを用いた静脈注射（留置針）手技の演習

研修 No.	研修名	目的	内容
17	褥瘡対策の 基本	褥瘡対策の実際を理解し、基本的褥瘡対策の技術を習得する。	1. 褥瘡発生の機序 2. 褥瘡の評価 3. 褥瘡予防対策
18	褥瘡予防 離床技術	1. 褥瘡予防に必要な知識と技術を身につける 2. 患者の安楽について正しい知識・技術を身につける 3. 正しい移動動作の技術を身につける	1. 離床技術演習 2. 褥瘡に関する講義
19	マスターしよう！！BLS	1. 救急看護の基本技術を身につける 2. 急変時の役割分担ができる	BLS 技術演習 1. 意識の確認 2. 応援要請 3. 心臓マッサージ 4. AED 5. 他
20	心電図の基本	心電図の基礎知識を学び、心電図の正常・異常波形について理解する。	1. 心電図のしくみと正常心電図 2. 危険な不整脈とその対応 3. 心電図モニターの装着の仕方
21	心電図	心電図の正しい取り方の実際が分かる	講義と演習
22	人工呼吸器管理の基本を学ぼう！	人工呼吸器の基礎知識を学び、基本構造について理解できる。	1. 呼吸器系の解剖生理 2. 人工呼吸器療法の適応 3. 人工呼吸器の基本的構造 4. 人工呼吸器の代表的なモード 5. 人工呼吸器のリスク 6. アラーム対応
23	口腔ケア	口腔ケアの必要性・重要性を学び、口腔ケアの基本的な方法を知る	口腔ケアの必要性・重要性について 講義 演習
24	看取り期のケア（特別追加研修）	1. 患者に提供する最後のケアとしてのエンゼルケアについての基本的な考え方、技術が理解できる。 2. 家族の視点を理解し、医療者として取るべき対応について考えることができる。	1. エンゼルケアの概念・目的・手順・実際 2. 死体現象 3. エンゼルケアについて 4. 家族に対するケア 5. 死亡退院時の手続きなど

平成25年度新人看護職員研修プログラム

添付資料②

■長崎大学病院

	研修名	日程	参加者数 (のべ)
1	看護倫理の基礎知識	4月4日	11
2	身だしなみ・接遇研修	4月5日	8
3	医療安全対策	4月2日	7
4	感染管理の基礎知識、基礎技術	4月2日	4
5	フィジカルアセスメント（呼吸・循環）	4月4日	10
6	薬剤の基礎知識	4月12日	9
7	情報管理・個人情報保護	4月2日	7
8	看護記録	4月4日	9
9	輸血管理	4月12日	7
10	麻薬管理	4月12日	7
11	基礎看護技術演習	4月3日	5
12	静脈注射(翼状針)演習	9月10日	6
13	静脈注射(留置針)演習	平成26年2月20日	0
14	褥瘡対策の基本	12月13日	0
15	マスターしよう！！BLS	7月19日	0
16	心電図の基本	9月18日	6
17	人工呼吸器管理の基本	平成26年1月23日	1
	合計	17	97

■佐世保市立総合病院編

	研修名	日程	参加者数 (のべ)
1	看護倫理の基礎知識	4月10日	0
2	身だしなみ・接遇研修	4月9日	0
3	医療安全対策	4月11日	4
4	感染管理の基礎知識、基礎技術	4月11日	4
5	フィジカルアセスメント（呼吸・循環）	4月25日、26日	12
6	薬の管理について	4月10日	0
7	情報管理・個人情報保護	4月9日	0
8	基礎看護技術演習（注射・採血）	4月11日	2
9	輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱い	6月12日	1
10	褥瘡予防・離床技術	4月15日	1
11	マスターしよう！！BLS	8月2日	0
12	心電図	9月4日	0
13	口腔ケア	6月4日	0
	合計	14	24

平成26年度新人看護職員研修プログラム

■長崎大学病院

	研修名	開催日	参加者数 (のべ)
1	看護倫理の基礎知識	4月3日	4
2	接遇研修	4月10日	3
3	医療安全対策	4月2日	9
4	感染管理の基礎知識、基礎技術	4月2日	5
5	フィジカルアセスメント	4月10日	4
6	薬剤の基礎知識	4月10日	4
7	情報管理・個人情報	4月2日	7
8	看護記録	4月3日	5
9	輸血管理	4月10日	4
10	麻薬管理	4月10日	4
11	基礎看護技術演習	4月4日	4
12	褥瘡対策の基本	6月13日	2
13	マスターしよう！！BLS	7月22日	4
14	静脈注射(翼状針)演習	9月25日、30日	0
15	心電図の基本	12月3日	14
		12月11日	10
16	人工呼吸管理の基本	平成27年1月9日	13
		平成27年1月15日	11
17	ドレーン管理	平成27年1月27日	22
18	静脈注射(留置針)演習	平成27年2月20日	0
合計		20	129

■長崎医療センター

	研修名	日程	参加者数 (のべ)
1	一人でも簡単にできる体位交換	8月27日	0
		8月28日	0
合計		2	0

■佐世保市立総合病院編

	研修名	日程	参加者数 (のべ)
1	看護倫理の基礎知識	4月3日	0
2	情報管理・個人情報保護	4月3日	0
3	身だしなみ・接遇研修	4月4日	0
4	医療安全対策	4月4日	0
5	薬の管理について	4月4日	1
6	褥瘡予防・離床技術	4月15日	0
7	感染管理の基礎知識・基礎技術	4月17日	1
8	基礎看護技術演習(注射・採血・喀痰吸引)	4月18日	0
9	フィジカルアセスメント(呼吸・循環)講義	4月24日	0
	フィジカルアセスメント(呼吸・循環)演習	4月25日	0
10	口腔ケア	6月3日	0
11	輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱い	6月18日	2
12	人工呼吸器管理の基礎知識	7月3日	2
13	マスターしよう！BLS	8月1日	0
14	心電図	9月22日	0
		9月24日	0
合計		15	6

平成27年度新人看護職員研修プログラム

■長崎大学病院

	研修名	開催日	参加者数 (のべ)
1	看護倫理の基礎知識	4月3日	5
2	身だしなみ・接遇研修	4月10日	0
3	医療安全対策	4月2日	5
4	感染管理の基礎知識、基礎技術	4月2日	5
5	フィジカルアセスメント	4月6日	5
6	薬剤の基礎知識	4月6日	3
7	情報管理・個人情報	4月2日	5
8	看護記録	4月3日	6
9	輸血管理	4月6日	3
10	麻薬管理	4月6日	3
11	基礎看護技術演習	4月7日	3
12	褥瘡の予防	6月11日	1
13	マスターしよう！！BLS	7月17日	1
14	静脈注射（翼状針）演習	9月17日、15日	0
15	心電図の基本	12月11日、18日	49
16	人工呼吸管理の基本	平成28年1月15日、19日	36
17	静脈注射（留置針）演習	平成28年2月16日	6
18	看取り期のケア	平成28年2月18日、26日	24
合計		18	160

■長崎医療センター

	研修名	日程	参加者数 (のべ)
1	医療安全対策	4月2日	0
2	感染管理の基礎知識、基礎技術	4月2日	0
3	基礎看護技術演習（注射・採血・喀痰吸引）	4月6日	2
4	輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱い	5月26日、29日	0
5	フィジカルアセスメント	9月28日、29日	0
合計		5	2

■佐世保市立総合病院編

	研修名	日程	参加者数 (のべ)
1	看護倫理の基礎知識	4月3日	2
2	情報管理・個人情報保護	4月3日	2
3	医療安全対策	4月6日	2
4	薬の管理について	4月6日	2
5	褥瘡予防・離床技術	4月14日	2
6	感染管理の基礎知識・基礎技術	4月16日	2
7	輸血管理	4月16日	0
8	基礎看護技術演習（注射・採血・喀痰吸引）	4月17日	2
9	フィジカルアセスメント（呼吸・循環）講義	4月22日	2
	フィジカルアセスメント（呼吸・循環）演習	4月23日	2
10	身だしなみ・接遇研修	5月27日	2
11	口腔ケア	6月10日	0
12	輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱い	6月18日	0
13	人工呼吸管理の基本を学ぼう！	7月2日	0
14	マスターしよう！BLS	8月7日	0
15	心電図	9月29日、30日	0
合計		16	20

平成25年度キャリアアップ研修

添付資料③

■長崎大学病院

	研修名	日程	参加病院数 (のべ)	参加者数 (のべ)	
1	専門コース	継続看護：アドバンス（全5回）	6月～12月	5	5
		継続看護：基礎（全5回）	6月～12月	60	81
		緩和ケア（全7回）	6月～12月	99	156
		糖尿病ケア（全7回）	6月～1月	91	139
		放射線看護（全7回）	6月～12月	20	52
		治験の理解と看護師の役割（全5回）	6月～11月	9	9
		災害看護（全5回）	6月～10月	18	167
		がん化学療法（全6回）	6月～11月	85	202
		褥瘡対策（全6回）	6月～11月	113	235
	摂食嚥下リハビリテーション（全5回）	7月～12月	82	139	
2	シリーズ研修 「集中ケア」	危険な不整脈	6月13日	14	43
		呼吸管理	7月11日	16	55
		体温管理	8月8日	14	52
		栄養療法	9月12日	15	43
		輸液管理	10月10日	15	43
3	看護倫理 ビギナーズコース（全2回）	7月、10月	6	10	
4	看護倫理 アドバンスコース（全3回）	6月、9月、11月	2	2	
5	看護の質を高めるための看護記録～その基本的な考え方～	7月27日	16	48	
6	PNS看護体制のシャドーイング研修	12月17日～20日	5	9	
7	実地指導者研修・教育担当者研修	7月9日	4	8	
8	臨地実習指導者研修	8月2日	5	6	
9	シリーズ研修「看護研究」（全2回）	11月、1月	7	8	
10	リーダーシップ研修	11月28日	1	2	
合計			702	1514	

■長崎医療センター

	研修名	日程	参加病院数 (のべ)	参加者数 (のべ)
1	他職種との協働－患者支援；薬物療法、食事療法	7月2日	1	1
2	がん化学療法看護の基礎（血管外漏出、過敏症の看護）	7月19日	2	3
3	糖尿病患者に対するアセスメントの視点	8月27日	2	5
4	糖尿病患者に対するフットケア	9月5日	2	3
5	胸部のフィジカルアセスメント（講義）	9月13日	1	1
6	放射線療法における看護	9月20日	1	1
7	糖尿病療養と生活調整	9月24日	1	1
8	合併症の病期に応じた生活調整	10月8日	1	1
9	終末期患者への口腔ケア	10月18日	1	1
10	幹部看護師候補者研修（5日間）	10月21日～25日	15	15
11	ライフステージに応じた生活調整：小児糖尿病	11月5日	1	1
12	人工呼吸器の基本	11月13日	1	1
13	ライフステージに応じた生活調整：妊娠と糖尿病	12月3日	1	1
14	人工呼吸器装着患者の看護	1月11日	1	1
15	ライフステージに応じた生活調整：老年期の糖尿病	1月14日	1	1
16	他疾患治療に伴う血糖コントロールの悪化	2月5日	2	2
17	胸部のフィジカルアセスメント	2月7日	1	1
18	急変時の看護	3月7日	1	1
合計			36	41

平成26年度キャリアアップ研修

■長崎大学病院

研修名		日程	参加病院数 (のべ)	参加者数 (のべ)	
1	専門コース	外傷初期看護 (全5回)	6月～10月	4	35
		災害急性期看護 (全5回)	6月～10月	16	141
		緩和ケア (全9回)	6月～7月	16	144
		糖尿病ケア (全6回)	5月～10月	12	97
		放射線治療看護 (全7回)	6月～12月	2	58
		治験の理解と看護師の役割 (全5回)	6月～11月	0	0
		がん化学療法 (全6回)	6月～11月	9	149
	摂食嚥下リハビリテーション (全6回)	6月～12月	15	212	
2	シリーズ研修 「集中ケア」	危険な不整脈	6月19日	2	8
		呼吸管理	7月25日	5	16
3	PNS看護体制のシャドーイング研修 1回目		11月11日、12日	2	4
	PNS看護体制のシャドーイング研修 2回目		11月13日、14日	1	2
	PNS看護体制のシャドーイング研修 3回目		12月4日、5日	1	2
4	シリーズ研修「看護研究」 1回目		11月18日	1	1
	シリーズ研修「看護研究」 2回目		2月5日	1	1
5	公開講演会	対自分力！ ～こころのセルフコントロール～	10月10日	14	145
6		新看護必要度 評価とその記録	10月24日	34	266
7		なんでやねん力	12月13日	19	123
合計				154	1404

■長崎医療センター

研修名		日程	参加病院数 (のべ)	参加者数 (のべ)	
1	知っておきたい褥瘡管理の基礎	5月19日	2	3	
2	復習とスライディングシートでらくらく体位変換	7月30日、31日	0	0	
3	がん看護	疼痛及び症状マネジメントの実際	5月14日	1	2
		コミュニケーション ～患者の意思決定を支えるために～	9月10日	1	1
		臨死期のケア～死に行く患者と家族への ケアにおける看護師の役割を考える～	11月12日	2	4
4	救急看護	演じて学ぼう！急変時対応	8月6日	0	0
		緊急時のフィジカルアセスメント	9月24日	0	0
5	フィジカル アセスメント	フィジカルアセスメントⅠ	10月7日	0	0
		フィジカルアセスメントⅡ ～重症患者を見る～	11月4日	0	0
6	糖尿病看護Ⅰ	糖尿病の基礎知識	6月25日	1	1
		糖尿病の食事療法	7月16日	0	0
		糖尿病の薬物療法	7月23日	0	0
		ライフステージに応じた生活調整 ～小児糖尿病～	8月20日	1	1
		ライフステージに応じた生活調整 ～妊娠と糖尿病～	9月25日	0	0
7	糖尿病看護Ⅱ	薬物療法・食事療法・運動療法を中心 とする療養行動の継続に向けた看護	10月22日	0	0
		各合併症の病気に応じた 生活調整・支援	11月26日	0	0
		老年期にある患者の糖尿病看護	12月17日	0	0
		他疾患治療中の糖尿病患者の 状態に合わせた支援方法	1月21日	0	0
		フットケア方法の理解と実践	2月18日	0	0
8	幹部看護師候補者研修(5日間)	10月27日～10月31日	13	15	
合計			21	27	

平成27年度キャリアアップ研修

■長崎大学病院

	研修名	日程	参加病院数 (のべ)	参加者数 (のべ)	
1	専門コース	外傷初期看護 (全6回)	8月1日、2日	8	69
		災害急性期看護 (全5回)	6月～11月	13	104
		緩和ケア (全9回)	7月4日、11日	17	169
		放射線治療看護 (全5回)	6月～10月	6	35
		治験の理解と看護師の役割 (全5回)	6月～11月	1	5
		がん化学療法 (全6回)	5月～11月	14	164
		退院支援(全4回)	7月～10月	19	160
	摂食嚥下リハビリテーション (全6回)	6月10日、7月8日、 9月9日	18	180	
2	PNS看護体制のシャドーイング研修 1回目	7月7日、8日	3	6	
	PNS看護体制のシャドーイング研修 2回目	9月29日、30日	2	4	
	PNS看護体制のシャドーイング研修 3回目	12月7日、8日	3	6	
	PNS看護体制のシャドーイング研修 特別編 1回目	8月6日、7日	1	8	
	PNS看護体制のシャドーイング研修 特別編 2回目	8月27日、28日	1	6	
	PNS看護体制のシャドーイング研修 特別編 3回目	11月25日、26日	1	6	
3	シリーズ研修「看護研究」 1回目	9月8日	0	0	
	シリーズ研修「看護研究」 2回目	2月19日	1	1	
4	公開講演会	そこが知りたい！認知症看護	8月23日	47	227
5		主役は自分！頑張れ自分！～いきいきと働き 続ける為の職場づくりをめざして～	10月24日	19	112
6		新人看護師の指導にいかす！ほめ方叱り方	平成28年2月27日	21	137
7	触って学ぶ！中心静脈カテーテル管理	平成28年1月18日	15	60	
合計			210	1459	

■長崎医療センター

	研修名	日程	参加病院数 (のべ)	参加者数 (のべ)	
1	復習とスライディングシートでらくらく体位変換	12月15日、16日	0	0	
2	実地指導者 育成コース	実地指導者の役割	6月15日	0	0
		新人看護師に対する教育方法の実際	7月14日	0	0
		新人看護職員の特性に合わせた 関わりの実際	9月14日	0	0
		指導場面における問題解決方法	11月25日	0	0
		チーム力を活用した新人看護職員支援方法	1月26日	0	0
3	がん看護	臨死期におけるエンゼルケア	6月25日	1	1
		意思決定支援	7月22日	0	0
		放射線療法を受ける患者のケア	9月24日	0	0
		意思決定支援における看護師の役割	10月21日	2	5
		呼吸困難の緩和	11月26日	1	1
		化学療法の看護	12月24日	1	1
		がん患者の家族ケア	1月27日	0	0
4	糖尿病看護	糖尿病の基礎知識	6月17日	1	1
		糖尿病の食事指導	7月15日	1	1
		糖尿病の薬物療法	9月16日	1	1
		糖尿病の運動療法	10月14日	3	3
		糖尿病の療養と生活調整	11月18日	1	1
		糖尿病のフットケア	12月16日	3	8
5	第3回幹部看護師候補者研修	10月26日～10月30日	15	20	
合計			30	43	

■佐世保市立総合病院

	研修名	日程	参加病院数 (のべ)	参加者数 (のべ)
1	シリーズ研修 創傷・ストーマケア 第1回	6月22日	14	46
	シリーズ研修 創傷・ストーマケア 第2回	7月13日	14	23
	シリーズ研修 創傷・ストーマケア 第3回	8月10日	17	30
	シリーズ研修 スキンケア 第1回	9月7日	14	36
	シリーズ研修 スキンケア 第2回	10月26日	16	25
	シリーズ研修 スキンケア 第3回	11月30日	12	31
2	気づこう！急変兆候	9月24日	15	49
3	口腔ケアの基本を知ろう	10月2日	17	47
4	冬の感染症対策	11月2日	20	41
5	がん緩和（たびら活性化施設）	8月8日	7	30
	がん緩和（看護キャリア支援センター）	8月29日	5	9
6	がん化学療法（たびら活性化施設）	9月5日	7	30
	がん化学療法（看護キャリア支援センター）	9月19日	中止	中止
7	感染管理（たびら活性化施設）	10月24日	11	33
	感染管理（看護キャリア支援センター）	10月31日	中止	中止
8	救急看護	10月31日	9	21
9	創傷管理（たびら活性化施設）	2月27日	7	40
	創傷管理（看護キャリア支援センター）	3月19日	中止	中止
合計			185	491

■3病院合同企画

	研修名	日程	参加病院数 (のべ)	参加者数 (のべ)
1	長崎版:実地指導者育成プログラム	平成28年2月13日、14日	19	52
合計			19	52

平成25年度出張研修

添付資料④

■長崎大学病院

	研修名	日程	参加者数(のべ)
1	明日から役立つ！糖尿病療養指導のヒント	11月9日	37
2	認知症ケアについて	11月30日	76
合計			113

■長崎医療センター

	研修名	日程	参加者数(のべ)
1	結核の基礎知識と最新の動向、院内感染対策	8月9日	70
2	体位変換：誰でもできる指1本で体位変換	8月27日	30
3	がん化学療法看護 - 1	10月4日	50
4	がん化学療法看護 - 2	10月11日	50
5	褥瘡予防ケアとポジショニング	10月22日	50
6	スキンケア：脆弱な皮膚に対するケア、術後創傷処置	1月22日	30
7	体位変換：誰でもできる指1本で体位変換	平成26年2月3日	40
8	褥瘡予防ケアと管理	平成26年2月13日	30
9	感染管理：ノロウイルス、インフルエンザ・MRSAなど	平成26年2月18日	40
合計			390

■佐世保市立総合病院

	研修名	日程	参加者数(のべ)
1	病棟におけるチームリーダーの役割と心得	6月1日	13
2	高齢者のスキンケア・正しいおむつの使い方	6月29日	17
3	チーム医療における看護管理者の役割	7月5日	17
4	高齢者のスキンケア・正しいおむつの使い方	7月27日	17
5	臨死期のケア	7月27日	17
6	感染管理	8月24日	19
7	感染管理	9月28日	35
8	看護師長の病棟目標の立て方	10月11日	42
9	喪失・悲嘆・死別	11月9日	18
10	クレームのない組織づくりをめざして	11月8日	54
11	口腔ケア 痛みのマネージメント	12月7日	19
合計			268

平成26年度出張研修

■長崎大学病院

	研修名	日程	参加者数(のべ)
1	対馬出張研修「認知症ケアについて」	平成27年1月17日	40
2	五島出張研修「がん患者と家族の看護～患者と家族に寄り添い、支えるために～」	平成27年1月24日	43
3	時津出張研修「知っておきたい急変対応—観て！聴いて！動いて学ぼう！—」	平成27年2月7日	31
合計			114

■長崎医療センター

	研修名	日程	参加者数(のべ)
1	感染管理（光武内科循環器病院）	7月31日	50
2	感染管理（貞松病院）	10月15日	37
3	感染管理Ⅰ（泉川病院）	9月6日	31
4	感染管理Ⅱ（泉川病院）	10月25日	52
5	糖尿病看護（泉川病院）	9月20日	55
6	集中ケア看護（泉川病院）	11月29日	58
7	緩和ケア（泉川病院）	12月20日	57
合計			340

■佐世保市立総合病院

	研修名	日程	参加者数(のべ)
1	感染対策の基本と感染症対策	7月19日	42
2	フィジカルアセスメントと急変対応(成人・小児)	11月15日	17
3	創傷ケアの基本	8月23日	25
4	クレームのない組織づくりをめざして	11月21日	14
合計			98

平成27年度出張研修

■長崎大学病院

	研修名	日程	参加者数(のべ)
1	時津出張研修「事例から学ぶ！脳卒中看護と口腔ケア」	11月7日	42
2	時津出張研修「予防から包括的心臓リハビリまで 慢性心不全患者の看護」	12月19日	86
3	五島出張研修「ポイントで学ぶ！災害急性期看護」	平成28年1月23日	46
合計			174

■長崎医療センター

	研修名	日程	参加者数(のべ)
1	体位変換①（和仁会病院）	6月23日	40
2	体位変換②（和仁会病院）	7月28日	41
3	体位変換③（和仁会病院）	9月1日	30
4	がん化学療法（泉川病院）	8月22日	40
5	体位変換（泉川病院）	9月19日	40
6	緩和ケア：がん性疼痛（泉川病院）	10月17日	47
7	緩和ケア：看取りのケア（泉川病院）	10月31日	56
8	救急看護（泉川病院）	11月21日	40
9	糖尿病看護（泉川病院）	12月12日	40
合計			374

平成26年度高校出張授業

■長崎大学病院

	研修名	学校名	日程	対象	参加者数
1	ブドウ糖と脳のはなし	海星高等学校	10月15日	高校3年生	419
2	性教育・性感染症 (海星高等学校)	海星高等学校	10月16日	高校1年生	410
3	「社会人としての心得」「コミュニケーションから自分を知ろう！相手を知ろう！」	長崎女子高等学校	2月17日	高校3年生	125
合計			3		954

■長崎医療センター

	研修名	学校名	日程	対象	参加者数
1	総合的な学習の時間 「看護師という仕事について」	大村高等学校	9月18日	高校1年生	86
2	人権集会 「命の大切さについて」	創成館高等学校	10月17日	全校生徒・職員	700
3	「看護師という仕事について」	国見高等学校	1月28日	高校1・2年生 看護系希望者	15
4	「看護師の仕事と看護への道」	島原農業高等学校	3月19日	高校1年生	40
5	「看護師の仕事と看護への道」	島原農業高等学校	3月19日	高校2年生	24
合計			5		865

■佐世保市立総合病院

	研修名	学校名	日程	対象	参加者数
1	インフルエンザについて	宇久高等学校	11月6日	全校生徒	33
合計			1		33

平成27年度高校出張授業

■長崎大学病院

	研修名	学校名	日程	対象	参加者数
1	赤ちゃんからのメッセージ ～NICUで生きる小さな命の大切さ～	島原商業高等学校	6月24日	全校生徒	345
2	性教育・性感染症	五島南高等学校	7月14日	全校生徒	98
合計			2		443

■佐世保市立総合病院

	研修名	学校名	日程	対象	参加者数
1	若いあなたへ ～助産師からのメッセージ～	平戸高校	7月3日	全生徒	130
2	ようこそ、地球へ 命の誕生の現場 より、助産師からのメッセージ	佐世保商業高校	7月7日	全生徒	709
3	看護師になるための準備と実際の仕事	西海高校	7月8日	2・3年 医療系 進学コース	35
4	若いあなたへ ～助産師からのメッセージ～	宇久高校	11月6日	全生徒	22
合計			4		896

平成 27 年度 長崎版：実地指導者育成プログラム

■目的：新人看護研修における実地指導者としての役割を理解し、その役割を遂行できる知識・技術・態度を身につける。

■目標

1. 新人看護職員研修ガイドラインの考え方と実地指導者の役割について理解できる。
2. 新人看護師に対する教育方法の実際について理解できる。
3. 新人看護職員の特性に合わせた関わりの実践が理解できる。
4. 新人看護職員の指導場面に起こりがちな問題とその解決方法について理解できる。
5. チーム力を活用した新人看護職員支援方法の実際について理解できる。

■研修プログラム

【1日目】

	時間	研修内容	研修方法	講師
	10:00～ 10:10	オリエンテーション 開会挨拶		
2月13日(土)	10:10～ 12:00 (1時間 50分)	1. 新人看護職員ガイドラインについて 1) 新人看護職員研修ガイドライン検討の経緯 2) 新人看護職員研修の理念と基本方針 3) 新人看護職員を支える体制の構築 2. 新人看護職員の現状 1) 看護基礎教育の現状 2) 新人看護職員の看護技術習得状況 3. 組織の教育システム 1) 組織の理念と人材育成の考え方 2) 実地指導者の役割 4. 学習に関する基礎知識 1) 動機付け（外発的動機付けと内発的動機付け） 2) 成人学習者に対する教育方法 3) ハロー効果とピグマリオン効果 5. 臨地における指導と評価の方法 1) 看護技術の指導方法 2) 看護技術の評価方法 3) 個別性に合わせた指導方法	講義	豊田恵美先生 (長崎医療センター 副看護部長)
	12:00～ 13:00	昼休憩		
	13:00～ 14:30 (1時間 30分)	1. 現代若者の特性 1) 若者の生活過程と心理の特徴 2) 若者のコミュニケーション 3) 若者の対人関係の特徴	講義	上瀧純一先生 (臨床心理士)
	14:30～ 14:40	休憩(10分)		
	14:40～ 16:10 (1時間 30分)	1. 新人看護師のメンタルサポート 1) 新人看護師を支援するコミュニケーション 2) コーチングスキル 3) カウンセリングスキル 4) 新人看護職員のメンタルサポート体制づくり	講義	福原視美先生 (長崎大学 保健・ 医療推進センター 臨床心理士)
16:10～ 16:30	翌日のオリエンテーション			

【2日目】

	時間	研修内容	研修方法	講師
2月14日(日)	10:00～ 12:00 (2時間)	1. 新人看護師に対する指導の実際 事例検討 事例1: 同じ指導を何度受けても変わらない新人看護師 事例2: 課題を提出できない新人看護師	グループ ワーク	進行: 豊田恵美 (長崎医療センター 副看護部長)
	12:00～ 13:00	昼休憩		
	13:00～ 13:40 (40分)	2. 事例1についてのグループ発表・意見交換 1) 1グループ5分ずつ発表(4グループ) 2) 意見交換20分 *役割担当しての感想含む	ロールプレイ 意見交換	
	13:40～ 14:20 (40分)	3. 事例2についてのグループ発表・意見交換 1) 1グループ5分ずつ発表(4グループ) 2) 意見交換20分 *役割担当しての感想含む	ロールプレイ 意見交換	
	14:20～ 15:00 (40分)	4. 新人看護師に対する効果的な指導方法 1) 新人看護師の行動の裏に隠された思い 2) 新人看護師が本当の思いを表出できるかかわり 3) 新人の反応に対する効果的なかかわり 4) 新人が自分の状況を客観的に評価できるための かかわり 5) 課題を明確にし、次に進むための支援 5. チームの力を活用した新人看護職員教育 1) 新人看護職員を育てる組織風土づくり 2) 教育担当者の役割とその連携 3) 部署管理者との連携 4) チームマネジメントの実際	全体討議	
	15:00～ 15:30	振り返り・アンケート記入 修了式		